

第 3 学年 図画工作科 学習指導計画

3年1組 指導者 今津圭佑

12M (4時間) **が本時**

学習活動	子供の意識
第1次 季節のよさについて絵に表す	12M (4時間)
学習内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 季節のよさを形や色などに着目して捉え、表し方を工夫して表すこと(知) ・ 季節のよさについて、自分のイメージを膨らませながら、豊かに発想や構想をすること(思) ・ 自分のイメージを膨らませながら、自分の表したいことを進んで表そうとすること(態) 	
<input type="checkbox"/> 季節のよさについて発想や構想をする (6M)	<p>・ だんだんと秋が深まってきたね。今日から「あの日あの時の気持ち」を絵に表していくのだね。テーマは「季節のよさ」か。まずは、「秋のよさ」についてみんなで考えてみよう。秋と言えば、「もみじ」だという人が多いよ。もみじが赤や黄色に色付いて、きれいだものね。山口市のお寺で、もみじがヒラヒラと落ちてくる様子を見たことが心に残っているよ。最近では寒い日も増えてきたね。空気がひんやりして気持ちよいのも、「秋のよさ」といえそうだね。「夕焼け空」に「秋のよさ」を感じた人もいるのだね。たしかに、暗くなるのが早くなってきて、急いで帰るときに見た空がとてもきれいだったよ。赤と青が混ざっていたからね。みんなで話し合っていると、だんだんとイメージが膨らんでくるね。秋の出来事やその時の気持ちを思い出すと、「秋のよさ」がよく分かるね。次は、自分で季節を決めて、「季節のよさ」について考えていこう。Cくんは、「夏の海の楽しさ」を表したいのだね。私は、寒くなってきたから、冬の絵にしようかな。去年の冬、お姉ちゃんと雪だるまをつくったよ。雪がとても冷たかったけれど、楽しかったんだ。できたときはうれしくて、溶けないでと思っていたよ。よし、「冷たいけれど楽しい冬」の絵にしよう。みんな、いろいろな季節の出来事やその時の気持ちを思い出しているね。イメージが膨らんできたぞ。早速かき始めよう。うーん、雪だるま以外に何をかこうかな。あの日には他にどのようなことをしたのだったか。たしか、お昼には雪だるまは溶けてしまっていたよ。その後、みんなでおもちゃを焼いて食べたね。体だけでなく、心も温かくなって幸せを感じたよ。そうだ、「冬なのに温かくて幸せ！」をテーマにしよう。よいテーマが見つかったよ。でも、どのようにかくとよいのかな。</p>
<input type="checkbox"/> 季節のよさについて絵に表す① (3M)	<p>・ 冬なのに温かくて幸せな感じを、どのようにかくとよいのかな。みんなに聞いてみよう。幸せな感じを表すなら、自分や家族の笑顔をかこうという人もいるね。そういえば、お姉ちゃんもうれしそうにしていたな。お姉ちゃんもかいてみよう。周りの色は、温かい色がよいという人もいるよ。温かさや幸せというと、ピンク色や黄色かな。みんなのおかげでイメージを絵に表せる気がしてきたよ。よし、近くの席の人と、絵について話し合いながらかいていこう。話し合うと、表したい気持ちに合わせて出来事を思い出すことができたよ。だから、表し方を思い付くことができたよ。表したいことのイメージが膨らんで、もっとよい絵にできそうだね。私は、お姉ちゃんと仲良く遊ぶ幸せな感じを表すために、もう一つ雪だるまをかいたよ。表し方も見つかってうれしかったね。次の時間も、イメージをもっと膨らませながら、よい絵にしていきたいな。</p> <p>・ 今日こそ完成させるぞ。背景は、温かさを感じるように、ピンク色で塗</p>

□季節のよさについて絵
に表す② (3M)

ろう。温かくて幸せな感じを表すことができたよ。みんなも完成してみたいだね。みんなはどんなことを表したのかな。わあ、いろいろな季節の絵ができているね。Cくんは、白と黄色の絵の具で光を表しているね。海や太陽が眩しく光ってきれいだった様子がよく表れているよ。「夏の海の楽しさ」がよく分かるね。この学習では、ただ春夏秋冬の出来事を表したのではなくて、経験や気持ちを思い出して、イメージを膨らませていったよ。今までは出来事を絵に表すことが多かったけれど、その時の気持ちまで思い出して表したから、この絵が宝物みたいに感じるよ。みんなで表したいことや表し方について話し合いながらくと、イメージがどんどん膨らんでいったね。